



筒井秋水堂は明治27年(1894年)創業。今年で117年になる。現代代表者の筒井栄一さんが新品の茶道具を扱い始めて3代目。



筒井 栄一 氏

葉、茶、古道具を経て、新品の茶道具を扱い始めたのが祖父周平・ひさです。2代目は父母眞一・笑子です。祖母ひさと笑子で店をきりもりしておりました。当時電車と自転車で、名古屋まで仕入れに行っていたので、大

変だっと思ったと思います。祖母も母も茶道具は素人で、日々勉強を繰り返していたと聞いております。二人とも気さくな人柄で、母が亡くなって10年になっても訪ねてくるお客さんがいます。

3代目になる私栄一は、テレビ受信関連機器の製造販売会社で13年間勤務をした後、店を継ぎました。それまでずっと、お茶の稽古に通っていました。お蔭で何の抵抗もなく即座に店に馴染めました。



現在の店舗

高祖父の名前が屋号に

私の高祖父の與八郎が、当時西尾城主の教育係で、筒井秋水を名乗っていました。曾祖父の卯吉が、この人の名前にあやかっていたと聞いております。

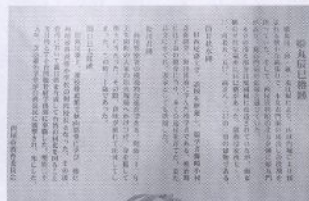


資料館の向かえにある筒井秋水の碑

昔ながらの お客様を大切に

お客様とお互い話合いながら道具を購入して頂きたいという思いから、ホームページでは、商品販売はやっていません。

流派、季節、細やかな消耗品から高額な道具まで様々な商品を扱っています。昔ながらの固定客も大切にしつつ、新しく茶の道を志す人のお役に立ちたいです。この世界は、世の中の気風を受け入れられない所もあり



筒井秋水碑説明

茶道に興味を

ますが、興味のある人にとつては、奥が深く面白いものだと思います。

茶道人口がどんどん減少しています。生活スタイルの変化もありますが……今はなかなか正座をする習慣がないです。各流派家元は茶道人口が増えるように、小学校・中学校・高校等の学校茶道に力を入れています。茶道のことを、もつと多くの人に興味を持ってもらいたいですね。

また、今年で第5回となる茶道文化検定をもつと、多くの人に知ってもらいたいですね。行く行くは“英検”“漢検”“茶検”となるようにしたいです。

現在妻と二人で店を守っています。4代目はまだ未定ですが、子供達又は、それぞれのだれかが興味を持ってくれたらと思っています。

ここでは、創業100年を超える企業の皆様を順次掲載していきます。掲載希望の方はご連絡ください。(会報担当まで)

※この情報誌は再生紙を使用しております。

デジタル化時代到来!

総合印刷
三州印刷
資会社
西尾市矢曾根町(消防本部西)
TEL 54-2798 FAX 57-3690

水のある豊かな環境づくりを提案する

給排水、空調設備の設計・施工およびメンテナンス

辻村工業株式会社
〒445-0803 西尾市桜町中新田62番地
TEL (0563) 57-4124
http://www.tujimura.co.jp

地域とともに!
安心、信頼のにしんへ

西尾信用金庫

本店 愛知県西尾市寄住町洲田51番地
電話 <0563> 56-7111(代)
URL http://www.shinkin.co.jp/nishio/